

教育・文化 ふるさとを愛し、未来に夢が膨らむまち

1 家庭教育への支援

教育の基盤となる生活環境の実現



現状

インターネットの有害な情報から子どもたちを守る情報モラルの育成が課題です。

目標

ルールを守って、楽しくスマホを利用します。

私たちができること

家庭で抱え込まず、行政の相談窓口気軽に相談しましょう。

指標

■ スマホの使い方について、家の人と約束したことをきちんと守っている中学3年生の割合



3 生涯学習・生涯スポーツの推進

学びを通じた人づくり、地域づくりの推進



現状

公民館講座を中心に100を超える講座を提供しています。

目標

興味があることについて、誰もが学ぶことができている。

私たちができること

生涯学習活動に参画し、習得した知識・技術をボランティアに活かしましょう。

指標

■ 公民館講座参加者数



2 幼児教育・学校教育の充実

生きる力を育み信頼される学校・園づくり



現状

自ら考え表現する能力やICTを活用する力が求められています。

目標

心・技・体の調和のとれた子どもが育っている。

私たちができること

子どもたちの成長に興味を持ち、地域で学ぶ機会を推進しましょう。

指標

■ 大津町学力調査正答率（小学校）



4 地域の歴史・文化の継承と振興

歴史と文化を守り、輝かせる環境づくり



現状

世代を超えて文化継承を担う活動への参加を推進しています。

目標

文化財が大切に保存・継承され、観光資源として活用されている。

私たちができること

伝統文化や文化財について学び、理解を深めましょう。

指標

■ 町指定の文化財数



広報おおづ7月号で説明

4 生活環境基盤

町の活力(にぎわい)を支える機能性の高いまち

5 町民活動・町政運営

"つながり"と"安心"の持てるまち

問い合わせ

役場総合政策課 総合政策係
☎096(293)3118

広報おおづ5月号に、「1.産業」を掲載しています。

大津町振興総合計画

検索

広報おおづ5月号



第6次大津町振興総合計画後期基本計画を策定しました（令和4年度～令和7年度）



▲第6次大津町振興総合計画の表紙

大津町を将来「こんなまちにしていきたい」という姿を示した振興総合計画の内容の一例を紹介します。詳しくは、振興総合計画をご覧ください。

振興総合計画はこちら▼



保健・福祉 笑顔でつなぐ元気で健やかなまち

1 健康・保健の充実

町民の健康づくりと地域医療との連携拡充



現状

健康に暮らすため、生涯を通じた健康づくりと生活改善が求められています。

目標

健康について関心を持って、心も体も健康で、生き生きと暮らす。

私たちができること

継続的に健康診査を受診し、食生活に気を付けて運動を行いましょう。

指標

■ 運動習慣の割合



3 高齢者福祉の充実

高齢者が生きがいをもって、健康で安心して暮らせる環境づくり



現状

高齢者数の増加とともに、要介護認定者も増加しています。

目標

高齢者が生きがいを持って地域の行事に参加し、安心して暮らすことができる。

私たちができること

地域の行事やスポーツ活動へ積極的に参加し、健康づくりに努めましょう。

指標

■ 新規要介護認定者の平均年齢



4 障がい者福祉の充実

みんなが笑顔の福祉のまちづくり



現状

誰もが障がいに理解を持ち、支え合える環境づくりが必要です。

目標

生活の中で障がい者を支援し、だれもが安心して暮らしていける。

私たちができること

福祉活動やボランティアへ積極的に参加しましょう。

指標

■ 障がい福祉への関心度



5 地域福祉の充実

みんなが笑顔の福祉のまちづくり



現状

熊本地震の経験により、地域住民同士の支え合いの重要性が再認識されました。

目標

住み慣れた地域で互いに支え合いながら、暮らすことができている。

私たちができること

地域の人と気軽に声掛けできる関係をつくる。

指標

■ 地域福祉の充実に対する満足度

